

かみのかわ

議会だより



Kaminokawa



上蒲生北部「どんど焼き」 無病息災を祈る

No. 168

平成30年2月1日

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696
栃木県河内郡
上三川町しらさぎ一丁目1番地
TEL 0285 (56) 9161

◆目次◆

12月定例会議決事項	P2~P4
常任委員会審査結果報告	P5
議会運営委員会視察研修報告	P6
町村議会議員研修・常任委員会町内施設視察	P7
審議結果一覧	P8
一般質問	P9~P14
1月臨時会・新正副議長	P15
委員会体制等の構成(新体制)	P16~P17
上三川町ってどんなところ?・編集後記	P18

☆平成29年 第5回町議会定例会☆

◆12月定例会◆

平成29年第5回町議会定例会が12月5日から14日までの10日間の会期で開催されました。条例、予算に関する議案について審議を行いました。

※ 議案に対する採決結果については、8ページに「審議結果一覧」を掲載しています。



このようなことが決まりました。

☆硬式野球場として 利用可能に！



桃畑緑地公園

桃畑緑地公園内のA球場を小学生以下の男子、中学生以下の女子に限り、硬式野球場として利用可能とするため、条例を改正するものです。

◆ 議案第79号
上三川町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について



見にご~や~！

議会のホームページ

上三川町のホームページから

[上三川町議会](#) をクリック。

新着情報や多彩なメニュー満載です。

是非、見に来てくださいね。

☆公の施設の指定管理者決まる！

◆ 議案第80号～議案第92号

公の施設の指定管理者の指定について

町施設の維持・管理を行っている指定管理者の指定期間が平成29年度末をもって満了するため、改めて指定管理者を指定するものです。

議案	施設	指定管理者	指定期間
第80号	石田コミュニティセンター	石田コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第81号	明治南コミュニティセンター	明治南コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第82号	坂上コミュニティセンター	坂上地区コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第83号	本郷北コミュニティセンター	本郷北コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第84号	明治コミュニティセンター	明治コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第85号	大山コミュニティ運動広場	明治コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第86号	西汗コミュニティ運動広場	本郷北コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第87号	多功コミュニティ運動広場	明治南コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第88号	こども発達支援センター	社会福祉法人 こぶしの会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第89号	本郷地域福祉センター	本郷コミュニティ推進協議会	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第90号	いきいきプラザ	日本水泳振興会・環境整備・ALSOK双栄・岩原産業グループ	平成30年4月1日～ 平成35年3月31日
第91号	農村環境改善センター	公益財団法人 上三川町農業公社	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日
第92号	農産物加工所	公益財団法人 上三川町農業公社	平成30年4月1日～ 平成33年3月31日

◆承認◆

◆ 議案第78号

町長の専決処分事項の承認を求めることについて

平成29年10月22日に実施された衆議院議員総選挙に伴う予算執行の専決処分について、承認するものです。

議案	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	歳入 (主なもの)	歳出 (主なもの)
第78号	一般会計 (補正第4号)	114億8,056万1千円	1,314万5千円	114億9,370万6千円	総務費委託金、財政調整基金繰入金の増額	衆議院議員総選挙費の増額

◆補正予算◆

議案	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	歳入 (主なもの)	歳出 (主なもの)
第93号	一般会計 (補正第5号)	114億9,370万6千円	9,431万4千円	115億8,802万円	障害者自立支援給付費負担金、保育園整備に係る補助金の増額	防犯灯の維持管理費、第3子以降子育て支援費補助金の増額
第94号	国民健康保険事業特別会計 (補正第3号)	37億1,041万7千円	△362万9千円	37億678万8千円	繰入金の減額	社会保障・税番号制度システム改修費の増額
第95号	介護保険事業特別会計 (補正第2号)	21億82万1千円	694万9千円	21億777万円	繰入金の増額	介護予防・日常生活支援総合事業給付費の増額
第96号	後期高齢者医療特別会計 (補正第2号)	2億3,497万5千円	△13万6千円	2億3,483万9千円	繰入金の減額	会計間の異動等に伴う人件費の減額
第97号	公共下水道事業特別会計 (補正第2号)	12億1,671万円	△434万2千円	12億1,236万8千円	町債の減額	委託料及び公有財産購入費の減額
第98号	農業集落排水事業特別会計 (補正第1号)	3億1,500万円	△210万8千円	3億1,289万2千円	繰入金の減額	会計間の異動等に伴う人件費の減額

議案	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	補正内容 (主なもの)
第99号	水道事業会計 (補正第2号)	収益的収支	支出	5億7,352万円	34万円	5億7,386万円	会計間の異動等による人件費の増額
		資本的収支	支出	2億9,855万2千円	22万3千円	2億9,877万5千円	

◆ 常任委員会審査結果報告 ◆

総務文教常任委員会

【議案第80号から議案第87号】

- 問 コミュニティセンターの指定管理料の算定方法は？
- 答 消耗品費、光熱水費などの施設管理のための諸経費のほか、各地区の世帯数、人口数を考慮し算定しています。
- 問 運動広場の指定管理料の算定方法は？
- 答 樹木選定、芝刈りに要する費用や光熱水費を考慮し算定しています。



委員会審査結果

議案第80号から第87号までは、全員賛成により原案どおり可決しました。



議案審査を行う総務文教常任委員

産業厚生常任委員会

【議案第79号】

- 問 桃畑緑地公園野球場を選定した理由は？
- 答 公園の規模、グラウンドの広さや利用状況等を考慮し、軟式野球場の中から選定しました。

【議案第88号】

- 問 こども発達支援センター利用者の定数は？指定管理料の金額は？
- 答 利用者の定数は児童発達支援事業が10人、放課後等デイサービス事業が10人、日中一時支援事業が15人です。指定管理料は、平成30年度から32年度までの3年間で、1,500万円を予定しています。

【議案第90号】

- 問 いきいきプラザの休館日を増加する理由は？
- 答 開館から10年が経過し、休館しなければ実施できない修繕が増えたためです。



委員会審査結果

議案第79号、第90号は賛成多数により、議案第88号、第89号、第91号、第92号は全員賛成により、原案どおり可決しました。



所管課より説明を受ける産業厚生常任委員

議会運営委員会視察研修報告

【研修日10月26日・27日】

○静岡県菊川市議会 議員研究会、政策討論会等について

「議員研究会」は、資質向上を目的に開催しており、市内事業者の代表者など、市に関係する方を講師に招き、市内農業の現状や議会での質問力を向上させる方法など多岐にわたる内容について研究、意見交換を行っています。研究会により、市内産業に関する知識向上や議員としての活動における重要な点を知ることができたとのことでした。

「政策討論会」は、市の重要施策について意見交換・合意形成を図ることを目的に実施しています。テーマに沿った提言を議員全員から募り、グループ・全体会での協議を経て、最終的には政策提言書を作成し、市長へ提出しています。これまでに、祖父母・子育て世代の同居・近居者への住宅補助制度が市の施策に取り入れられています。

○静岡県湖西市議会 議会運営・議会改革について、議会災害時行動マニュアルについて

議会改革の一つとして「高校生との意見交換会」があります。市内にある高校の生徒とあらかじめ決められたテーマについてグループ討論を行います。生徒からは、「議員が気さくでイメージが変わった」などの感想が寄せられ、学校からの反応も良いとのことでした。

議会では、東海地震等の発生を想定し、「議会災害時行動マニュアル」を作成しています。マニュアルには「議員は避難所等において自主防災会の活動を補助し、被災者への助言等を行う」など災害時において議員として取るべき行動が明確にされており、実効性があるものとなっています。

両市とも、知識向上や協議の場の醸成のため、独自の事業を一丸となっており組み立てられていることが印象的でした。本町においても、議員それぞれが専門性を高め、活発な意見討論を行うための議会改革をより一層行う必要があると認識を深める研修でありました。

委員長 松本 清



湖西市議会にて、事業の説明を受ける



菊川市議会での研修の様子

町村議会議員研修会

【11月17日】

栃木県町村議会議長会主催の議員研修会に参加しました。



講話をうける町議会議員
(宇都宮市東市民活動センターにて)

第1部では、同志社大学教授の新川達郎氏による「町村議会活性化と改革の課題」について講話があり、議会活性化には議員の審議能力の向上や、住民の意見をとり入れた議会の運営を行う必要があるとお話がありました。

第2部では、時事通信社解説委員長の山田恵資氏から「政治の行方を展望する」を議題に、これまでの政治の現状と、今後の流れについて講話がありました。

町内施設現地視察

【12月11日】

総務文教常任委員会



説明を受けながら、工事進捗状況を確認する総務文教常任委員

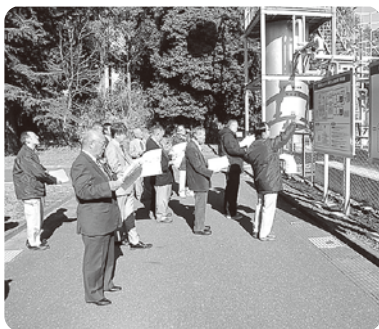


○視察先
明治中学校

○視察内容
空調設備工事の進捗状況

町内全小中学校に設置される空調設備の工事進捗状況を、担当者より説明を受けながら確認しました。

産業厚生常任委員会



県央浄化センター職員より設備の説明を受ける、産業厚生常任委員



○視察先
栃木県県央浄化センター

○視察内容
消化ガス発電設備等について

下水処理の過程で発生する消化ガスを有効利用した発電設備について、施設管理者の説明を受けながら視察を行いました。

審 議 結 果 一 覧

議案	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛成	反対	議決結果	篠塚啓一	宇津木宣雄	海老原友子	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	高橋正昭	稲川洋	石崎幸寛	勝山修輔	生出慶一	稲見敏夫	松本清	稲葉弘	田村稔
第78号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（平成29年度上三川町一般会計補正予算（第4号））	14	1	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第79号	上三川町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第80号	上三川町石田コミュニティセンターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号	上三川町明治南コミュニティセンターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号	上三川町坂上コミュニティセンターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号	上三川町本郷北コミュニティセンターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号	上三川町明治コミュニティセンターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	上三川町大山コミュニティ運動広場の指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号	上三川町西汗コミュニティ運動広場の指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号	上三川町多功コミュニティ運動広場の指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号	上三川町こども発達支援センターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号	上三川町本郷地域福祉センターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号	上三川いきいきプラザの指定管理者の指定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第91号	上三川町農村環境改善センターの指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第92号	上三川町農産物加工所の指定管理者の指定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第93号	平成29年度上三川町一般会計補正予算（第5号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号	平成29年度上三川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第95号	平成29年度上三川町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第96号	平成29年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第97号	平成29年度上三川町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第98号	平成29年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第99号	平成29年度上三川町水道事業会計補正予算（第2号）	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

※1…津野田重一議長（16番）は、採決に加わりません。

一般質問

福祉・地域づくりに論戦

一般質問は、12月6日、7日の2日間にわたって行われました。

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に対し、施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。議員にとっては、もっとも華やかな発言の場であり、大事な議員活動の場でもあります。

12月6日 4人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問項目	質問要旨
しんどう あきひこ 神藤 昭彦	公共施設等総合管理 計画について	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針の考え、個別施設計画策定の進捗状況 多額な施設維持管理費用への対応は
	第77回国民体育大会 について	<ul style="list-style-type: none"> 体育センター及び駐車場の整備方法 フェンシングが当町に決定した理由は 予算はどのようになるのか
	防犯灯のLED化に ついて	<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯設置数及びLED化の進捗状況 LED化による電気料金の変化
えびはら ともこ 海老原 友子	認知症対策について	<ul style="list-style-type: none"> 町の認知症患者数 町のオレンジドクターの役割と周知方法 QRコードを利用した高齢者見守りシステムの導入 認知症初期集中支援チームの活動状況
	子育て支援について	<ul style="list-style-type: none"> 0歳児から2歳児の保育所入所者数と待機児童者数、保育料無償化の考え
しどり かつのり 志鳥 勝則	上三川町補助金等基本 条例と各種の補助 金・助成金について	<ul style="list-style-type: none"> 町の補助金・助成金の交付に対し、町税等の納付を要件とする理由
	職員採用の応募要件 について	<ul style="list-style-type: none"> 職員採用試験の応募要件に、学歴要件を付している理由
たかはし まさあき 高橋 正昭	地元企業育成につい て	<ul style="list-style-type: none"> 町の財政運営において、本町の大企業、日産自動車(株)の景気の動向はもっとも重要と考えるが、町長の考えは 町民の日産自動車購入時に補助金を交付する考えの有無
	道路管理について	<ul style="list-style-type: none"> 町道から民地への小型及び大型車両を乗り入れる場合の側溝の管理指導方法

12月7日 4人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問項目	質問要旨
しのづか けいいち 篠塚 啓一	幼児教育の無償化について	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度からの完全無償化の実施が見込まれるが、町の考えは ・完全無償化が原則だと思われるが、町の考えは ・保護者の負担軽減が、少子化の抑制に繋がると思うが、町の考えは
	都市計画税の扱いについて	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の都市計画事業にはどのようなものがあるのか ・平成34年度には都市計画収税が、都市計画事業費及び都市計画事業に係る起債の償還額を上回るようだが、その後の都市計画税の扱いは
いなば ひろし 稲葉 弘	公共施設等総合管理計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の実施計画は ・個別施設の計画の策定に当たっての情報公開、住民合意は必要と思うがどう考えるか
	地方創生事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容と評価、新たな事業計画
	いきいきプラザ事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・開館10年を迎えるにあたり、利用者へのアンケートを実施するということがその内容は ・使用料の町内、町外の差別化等について、アンケートに入れる予定は
かつやま しゅうすけ 勝山 修輔	町長の公務について	<ul style="list-style-type: none"> ・公務の定義、明確化、守秘義務に対する考え
		<ul style="list-style-type: none"> ・「公務」とは町民に対し、町民のために毎日仕事をするということだが、町長の考えは
		<ul style="list-style-type: none"> ・公人、私人として行動する際にどのように区別しているのか ・公人として、自負することは何か
	町長の公用車の使用等について	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度は246回、平成28年度は216回の公用車の使用があったが、この数について町長はどのように感じているか ・平成27年度は181回、平成28年度は165回の町外での公用車使用の内容は ・公用車廃止の考えはあるか
いながわ ひろし 稲川 洋	河川の管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・町内普通河川の総延長と、管理の内容 ・普通河川の水害防止策の内容
	農村環境改善センターの有効活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・農村環境改善センターの利用状況と、利用率の向上についての方策 ・アリーナ部分に、ミニバスケットボールをプレーできる設備を整備する考えはあるか
	公的情報の管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の流出防止対策の方法

今定例会の
傍聴者は
55人



議会傍聴においでいただき
ありがとうございました。

第77回国民体育大会

問 フェンシング競技会場となる体育センター改修の具体的な内容は。

答 町長 300席以上の観客席を整備するための増築、電気設備や衛生設備等の改修、国体会場とするために必要条件となる耐震改修を行う予定です。

問 駐車場整備の内容は。

答 町長 駐車場増設についてはこれまで多くの要望がされていることから、体育センター改修にあわせて、東側に整備する予定です。



フェンシング実演の様子
(町民スポーツ・レクリエーション祭)

防犯灯のLED化

問 進捗状況は。

答 町長 12月中旬以降からLED灯への交換工事を実施し、平成30年2月末までに工事完了の予定です。

公共施設等総合管理計画

問 施設の維持管理には多額の費用が見込まれるが、どのように対処するのか。

答 町長 施設の質と量の適正化、全体のコスト縮減と平準化により、財政負担軽減を図りたいと考えます。



あきひこ
しんどう
神藤 昭彦 議員

認知症対策

問 本町の認知症患者数は。

答 町長 要介護認定者のうち、日常生活に支障をきたす認知症状が見られる方は、795人です。

問 オレンジドクターの周知方法は。

答 町長 とちぎオレンジドクターとは「もの忘れ・認知症相談医」のことで、本町では2人の医師が登録されており、医療機関の窓口には認定プレートが掲示されています。周知方法は、関係機関窓口での広報やリーフレットの回覧等を行っています。



とちぎオレンジドクター在籍の医療機関に掲示される認定プレート
(栃木県庁提供)

問 先の議会で「導入検討」との回答があったQRコードを利用した高齢者見守りシステムの状況は。

答 町長 すでに導入している県内市町において利用者が少ないことを踏まえ、町では更にも他市町の状況調査と関係者との協議を重ね、様々な方法による見守りシステムを検討したいと考えます。

子育て支援

問 2歳児までの保育料を無償化する考えは。

答 町長 保育料無償化は国が実施に向け検討をしているところであるため、今後の国の動向を注視し、適切に対応していきたいと考えます。



えびはら
ともこ
海老原 友子 議員



町の補助金・助成金

問 補助金・助成金交付に町税等の納付要件がある理由は。

答 町長 補助金等の制度は、「上三川町補助金等基本条例」に基づき実施しています。

交付に当たっては、各補助金等における交付の目的、対象者、効果などを勘案しながら、要綱を定めて運用しています。

町税等の納付要件については、交付の目的や税負担の公平性確保の観点から、補助金等ごとにその有無を定めてきたところです。

職員採用の応募要件

問 応募要件に学歴要件を付している理由は。

答 町長 職員採用の1次試験では、公務員試験初級の問題を使用した教養試験を実施しています。

公務員試験初級の難易度が高等学校卒業程度であり、公務遂行上同程度の能力が必要であると判断することから、募集要項のうち、受験資格を「高等学校卒業または同等以上の学力を有する者」と定めていました。

しかし、公平性の観点から検討を行った結果、教養試験結果により能力の有無を判断できるため、次年度以降学歴要件を削除することにしました。



町内企業育成

問 地元企業の育成と販売促進のため、町民が日産自動車の車両を購入する際に補助金を交付する考えはあるか。

答 町長 日産自動車の車両購入費の助成については、平成21年度に「上三川町日産自動車購入助成金」を実施しています。

これは、世界的な金融危機により、自動車産業などの輸出製造業の業績が大きく悪化したことから、雇用安定、また、町内経済の活性化と振興を目的に実施したものです。

しかし、現在は、国内景気は4ヶ月連続で改善し、今後も個人消費の回復などが見込まれることから、購入費補助については考えていません。

町道の管理

問 大型車両等が町道から民地への乗り入れ時等に側溝に乗り上げる場合の管理指導は。

答 町長 側溝を通り、町道から民地に入り入れる場合には、道路法第24条の規定に基づく工事施工承認申請を行い、道路管理者である町の承諾を受けなくてはなりません。

申請においては、乗り入れる車両によって側溝の補強や高強度側溝へ布設替えを行うよう指導しています。



幼児教育無償化

問 幼児教育無償化が見込まれるが町の考えは。

答 町長 無償化実施については現在、国が検討をしているところであり、今後の動向に注視し、適切に対応をしていきたいと考えます。

都市計画税

問 今後予定される都市計画事業の内容は。

答 町長 公共下水道事業の汚水整備では、平成31年度に富士山地内の道路整備に伴い、汚水管などを設置する工事を行う予定であり、それをもって、市街化区域内の整備が完了す



しのづか けいいち 篠塚 啓一 議員

る予定です。

雨水整備では、市街化区域内における浸水被害の軽減対策のため、武名瀬川第三排水区の雨水幹線の整備を行っており、平成36年度完了を目標としています。

また、その他の事業として、都市計画道路の未改良路線の整備等が考えられます。

問

都市計画税の税収額が、都市計画事業費、及び事業に係る起債の償還額を上回った後の都市計画税の取扱いに対する考えは。

答

町長 都市計画税のあり方については、関係職員による都市計画税調査研究会において、調査研究を進めています。それらの成果を平成30年度に開かれる都市計画税検討委員会において検証し、その後の報告により判断します。



公共施設等総合管理計画

問 計画策定に当たり情報公開、住民合意の必要性に対する考えは。

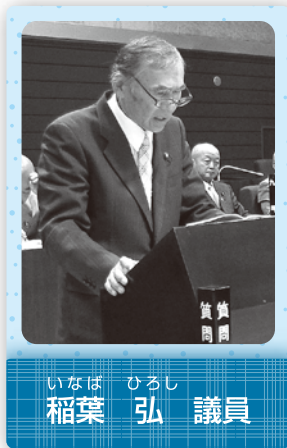
答 町長 各施設の計画策定に向けて進めている調査の結果を基に、計画の検討を行っていきます。

施設の有り方については、情報提供を行い、利用者などの意見を十分に聴取していく考えです。

地方創生事業

問 今後実施される新規事業はあ

答 町長 現在は「上三川町まち・ひと・しごと 創生総合戦略」において設定した4つの基本目標を達成するために、



いなば ひろし 稲葉 弘 議員

28の作戦を実施しています。

今後は、他市町村の先進事例などを参考にしながら、地方創生の達成と人口減少克服に必要と認められる事業があれば、国の交付金等も活用し、随時加えていく考えです。

いきいきプラザ

問 開館から10年となるが、利用者へのアンケート実施の考えと、町内・町外利用者使用料差別化についてアンケートに加える考えは。

答

町長 利用者のニーズの把握、サービス向上のため、いきいきプラザでは年間を通してアンケートを実施しています。

そのことから、改めてアンケートを実施することは考えていませんが、多くの意見を得るため、平成28年から実施しているアンケート回収強化週間を継続して実施したいと考えます。

また、使用料差別化についての項目を新たに設けることは予定していません。



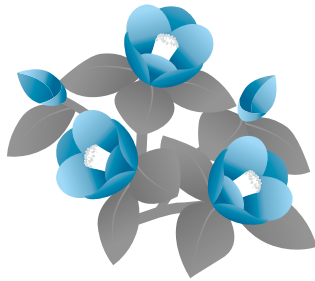
町長の公務

問 公務に対する町長の考えは。

答 町長 公務は、全体の奉仕者として公共の利益のために努めることであり、そのことから、私を含め町職員全体にとっての公務とは、町全体の利益となり、町民福祉向上に寄与する全ての行動であると解釈しています。

問 公務は町長が主催し行うものなのか。

答 町長 公務の定義が、町全体の利益と福祉向上に寄与するものであることから、全ての公務を、私が主催し行うものではありません。

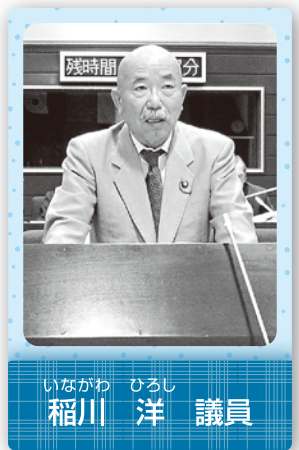


問 公人・私人としての行動の区別に対する町長の考えは。

答 町長 公人として、私人としての行動の区別は、その行動の目的が、町のためのものか、個人的なものかによって区別されると解釈しています。

問 町長が公人として自負していることはあるか。

答 町長 公人として自負していることはありませんが、平成23年の初当選以来、「今、町にとって真に必要なことは何か」を探るために地域に向き、町民の皆さまとの対話を大切にするを、政治信条としています。



河川の管理

問 河川の水害防止のため、どのような対策を講じているか。

答 町長 普通河川については、崩落により住宅等に被害が及ぶ恐れのある所の護岸整備事業を重点的に行っています。また、田川内水被害軽減対策事業では、井川の取水堰改修工事と併せて、護岸整備を実施しています。

今年度より、構造物の破損状況や土砂堆積箇所などの現況調査を行い、平成30年度から、河川の保全上支障となる箇所に、堆積土砂撤去等を実施したいと考えています。

農村環境改善センター

問 アリーナ内に、ミニバスケットボールを行える施設整備をする考えは。

答 町長 アリーナには、ミニバスケットボールを行えるスペースはありますが、ゴール等の設置や、窓等の防護、ゴール設置箇所の補強等の必要があります。

また、ミニバスケットボールは町体育センター等にて行うことができることから、改善センターでの整備については、町内の屋内運動施設の利用状況を調査し、需要の見通しなどを踏まえて検討したいと考えます。



集会やスポーツを行うことができる多目的ホール(アリーナ)

◆臨時会◆

新正副議長&委員会等 体制決まる!

平成30年第1回町議会臨時会が1月22日に開催されました。

議案は、監査委員の選任同意についての議案1件が提出され、審議しました。

同意

◆ 議案第1号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

- ・議会選出監査委員の辞職に伴い、新たな議会選出監査委員に稲見敏夫氏を選任することに同意しました。



選任された稲見敏夫議員

審議結果一覧

議案	付議事件	結果		議員															
		賛成	反対	議決結果	1 篠塚啓一	2 宇津木宣雄	3 海老原友子	4 神藤昭彦	5 小川公威	6 志鳥勝則	7 高橋正昭	8 稲川洋	9 石崎幸寛	10 勝山修輔	11 生出慶一	12 稲見敏夫	13 松本清	14 稲葉弘	15 田村稔
第1号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	13	1	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	※1	○	○	○

○…賛成、×…反対

※1・・・稲見敏夫議員(12番)に係る付議事件であるため、地方自治法117条の規定により採決に加わりません。

※2・・・津野田重一議長(16番)は、採決に加わりません。

☆新議長に田村 稔議員、 副議長に石崎幸寛議員が就任

就任にあたって

議長・副議長就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

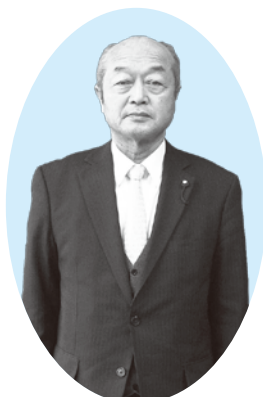
このたびの臨時会におきまして、議長・副議長の要職に就任させていただくこととなりました。

身に余る光栄であると同時にその重責に身の引きしまる思いでございます。

議会の果たすべき役割を十分に認識し、公正かつ円滑な議会運営に全力を注ぎ、皆さまの負託に応えられるよう職務を全うする覚悟であります。

今後とも、皆さまのご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長 田村 稔
副議長 石崎幸寛



石崎幸寛 副議長



田村 稔 議長

の 構 成 ◆

制でしっかりとした町づくりを決意！

総務文教常任委員会

町の計画・防災・財政・環境衛生・教育・文化・スポーツなどに関する案件の審査を担当しています。

【審査を担当する事務の所管課】

総務課・企画課・税務課・住民生活課・出納室・教育委員会(教育総務課・生涯学習課)



前列左から

- ◎ 高橋正昭 委員長
- 生出慶一 副委員長
- 松本 清 委員

後列左から

- 宇津木宣雄 委員
- 稲葉 弘 委員
- 田村 稔 委員
- 神藤昭彦 委員
- 篠塚啓一 委員

議会運営委員会

会議の進め方や議会の規則などについての協議を担当しています。



前列左から

- ◎ 生出慶一 委員長
- 松本 清 副委員長
- 高橋正昭 委員

後列左から

- 津野田重一 委員
- 稲見敏夫 委員
- 稲川 洋 委員

議会選出の一部事務組合会議員

小山広域保健衛生組合議会議員

- 稲見 敏夫 議員
- 津野田重一 議員

石橋地区消防組合議会議員

- 田村 稔 議員
- 石崎 幸寛 議員

上三川町議会では、「委員会条例」・「広報委員会設置要綱」に基づき、委員の任期は2年となっています。

本年1月21日をもって、任期が満了することから委員会構成が変わりました。

◆ 委員会等

各委員会の構成が変わり、新体

産業厚生常任委員会

福祉、産業振興、道路・橋梁整備、都市計画、上下水道整備などに関する案件の審査を担当しています。

【審査を担当する事務の所管課】

福祉課・健康課・保険課・産業振興課・都市建設課・建築課・上下水道課・農業委員会



- | | | | |
|---------|------|-------|----|
| 前列左から | | 後列左から | |
| ◎ 津野田重一 | 委員長 | 志鳥勝則 | 委員 |
| ○ 稲川 洋 | 副委員長 | 海老原友子 | 委員 |
| 勝山修輔 | 委員 | 稲見敏夫 | 委員 |
| | | 石崎幸寛 | 委員 |
| | | 小川公威 | 委員 |

広報委員会

議会だよりの発行、議会ホームページ編集など、議会広報に関することを担当しています。

写真撮影についてのお願い



臨時会において、新たな5人の広報委員が決まりました。

議会だよりの編集のため、町の行事等に議会腕章をつけた委員が写真撮影に伺うことがあります。

個人情報にも配慮いたしますので、ご理解・ご協力をお願いします。



- | | | | |
|---------|------|-------|----|
| 前列左から | | 後列左から | |
| ◎ 神藤昭彦 | 委員長 | 篠塚啓一 | 委員 |
| ○ 海老原友子 | 副委員長 | 小川公威 | 委員 |
| 石崎幸寛 | 委員 | | |

上三川町ってどんなところ？

上三川町を紹介します。



上三川七福神について



① 福祿寿
縁結び・ばけ封じの神



② 布袋尊
福德の神



③ 寿老人
長寿をさげる神

中国の神様

インドの神様



⑥ 弁財天
知恵・福德・愛情の神



⑤ 大黒天
出世開運の神



④ 毘沙門天
無量の知恵と財宝の神

七福神唯一の日本の神様



⑦ 恵比寿
商売繁盛・災厄消除の神

江戸時代に七福神信仰が始められ、現在も七福神めぐりには、七難即滅、七福即生のご利益があるとされておりま。天気の良い日に足を運ばれてはいかがでしょうか。



編集後記

1月22日に開催された臨時会で議長、副議長、監査委員、各委員会の構成が新たに決まりました。それに伴い次号の議会だよりの製作から新たな5人のメンバーでスタートすることになります。

早いもので、現広報委員による議会だよりも今号が最終号となりました。町民の皆さまにわかりやすく、親しみやすい紙面を作り、議会を身近に感じ、関心を持っていただき、議会を傍聴したくなるような臨場感のある議会だよりの発行を心掛け編集をしてきましたが、いかがでしたでしょうか。

また、町民の皆さまのご協力での写真撮影・取材等をさせていただきました。紙面に掲載できなかったものも数多くありましたが、改めてお礼を申し上げます。

「ありがとうございました」
今後とも議会に対してご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

広報委員会

(神藤)

- 委員長 神藤 昭彦
- 副委員長 海老原友子
- 委員 宇津木宣雄
- 委員 志鳥 勝則
- 委員 田村 稔